



**いざ鎌倉！ JAPAN CHALLENGER AWARD 2024 in 建長寺
開催報告書**

公益社団法人ジャパンチャレンジャープロジェクト

みなさまにおかれましてはますますご繁栄のこととお慶び申し上げます。

建長寺にて、令和6年3月11日「いざ鎌倉！JAPAN CHALLENGER AWARD 2024in建長寺」を大盛況のうちに終えることができました。ご参加いただいた皆様、またご尽力いただいた皆様、多大なご支援を賜り誠にありがとうございました。

全国から地方創生に関わる方々が集結する「地方創生の祭典」となり、建長寺の佇まいも手伝い、チャレンジャーを含めた発表者、参加者、裏方全員が素敵な表情であったことが印象的でした。私たち、公益社団法人ジャパンチャレンジャープロジェクトは、今後もJAPAN CHALLENGER 7名を1年間サポートをして参ります。軌道に乗せるまで伴走していきます。

次年度も、「いざ鎌倉JAPAN CHALLENGER AWARD 2025」を開催する予定です。さらにバージョンアップしたプログラムを計画しております。今後とも地方創生を目指す地域起業家や地域のワカモノの発表の場を提供し、かれらの地方創生事業の「スイッチ」を入れる機運醸成を行っていきます。私たちのミッション「地域起業家が人気業種となり、地方創生事業が各地域で成功すること」を実現するため、全力で進めてまいります。

これからもどうぞ、みなさまのご支援賜りますよう、何卒、よろしくお願い申し上げます。

いざ鎌倉！JAPAN CHALLENGER AWARD2024プロデューサー
公益社団法人ジャパンチャレンジャープロジェクト代表理事
中川直洋

JAPAN CHALLENGERプロジェクトとは

JAPAN CHALLENGER AWARDとは

地域の魅力化や課題をビジネスで解決する「ビジネスアイデア」を持った起業家たちと、その事業を応援したい地元企業とのマッチングを行うビジネスコンテスト型のイベントです。「ジャパンチャレンジャー」と呼ばれる挑戦者たちが、自らのビジネスプランを審査員やイベント参加者の前で発表し、グランプリを目指します。また、ジャパンチャレンジャーのプランを聞き、関心をもったサポート企業からは、出資や事業提携などのオファーがくることもあります。地域起業家を応援することはもちろん、さらには彼らジャパンチャレンジャーの熱い想いを聞いた参加者のみなさんが「地域を元気にしたい」という意識を持ち、地方創生のムーブメントを起こすことを目指しています。

令和2年度は、コロナ感染防止下での限定的な開催となりました。

令和5年度 実施開催地

とやまワカモノサミット2023

SETOUCHI CHALLENGER AWARD
くまもと CHALLENGER AWARD
銚子発！ JAPAN CHALLENGER AWARD
京丹後発！ JAPAN CHALLENGER AWARD

京丹後発！ ICT×地方創生甲子園

JAPAN CHALLENGER COLLEGE in長野
JAPAN CHALLENGER COLLEGE in静岡
JAPAN CHALLENGER COLLEGE in和歌山
JAPAN CHALLENGER COLLEGE in京都府
JAPAN CHALLENGER COLLEGE in愛知
JAPAN CHALLENGER COLLEGE in熊本
JAPAN CHALLENGER COLLEGE in高知
JAPAN CHALLENGER COLLEGE in三重
JAPAN CHALLENGER COLLEGE in滋賀
JAPAN CHALLENGER COLLEGE in兵庫



開催概要

開催概要

いざ鎌倉！ JAPAN CHALLENGER AWARD 2024 in 建長寺

- 日時：令和6年3月11日（月）
- 場所：建長寺（神奈川県鎌倉市山ノ内8）
- 参加方法：オンライン参加 参加費2,000円
- 主催：公益社団法人ジャパンチャレンジャープロジェクト
- 後援：内閣府、経済産業省、総務省、農林水産省、観光庁、デジタル庁、神奈川県、鎌倉市、東京証券取引所
- 運営：JAPAN CHALLENGER AWARD事務局



個別サポート

**リモートにて、チャレンジャー1名ずつと、
個別指導による事業プランのブラッシュアップを2度行いました。**

当団体では、ビジネスモデルをブラッシュアップするためのノウハウと、事務局の1対1での手厚いサポート体制を強みとしています。その強みを活かしながら個別セミナーでは、チャレンジャーのビジネスアイデアを、共にビジネスモデルに落とし込み、さらにそのビジネスモデルをブラッシュアップしました。

上記の丁寧な個別セミナーにより、本番までに一層実現可能性の高いビジネスモデルにし、発表の質を上げることで、審査員や観客からの納得感を醸成しました。

- 実施日：1回目 2月中旬
2回目 2月下旬～3月上旬
- 実施時間：各1時間～1時間30分

チャレンジャー7組 紹介



藤野 英人

公益社団法人
ジャパンチャレンジャー
プロジェクト 会長

**SUPER
ADVISOR**



レオス・キャピタルワークス株式会社 代表取締役会長 兼 社長 CEO&CIO

柳澤 大輔

公益社団法人
ジャパンチャレンジャー
プロジェクト 副会長

**SUPER
ADVISOR**



面白法人カヤック 代表取締役CEO

中川 めぐみ

**SUPER
ADVISOR**



株式会社ウオー 代表取締役

野口 真理子

**SUPER
ADVISOR**



株式会社博報堂 テーマビジネスデザイン局 ビジネスプロデューサー

村口 和孝

公益社団法人
ジャパンチャレンジャー
プロジェクト 理事

**SUPER
ADVISOR**



株式会社日本テクノロジーベンチャーパートナーズ 代表

渡邊 智恵子

**SUPER
ADVISOR**



一般社団法人サーキュラーコットンファクトリー 代表理事



小田 穂 NPO法人霜里学校理事長
「真の持続可能を体現する」

小田穂 (NPO法人霜里学校理事長) 「真の持続可能を体現する」

生まれ育った小川町で、廃校管理、移住サポートセンター/観光案内所を運営しています。小川町は都心から近い地方。知名度の低い小川町の有機農法、食材について、今後の事業プランを発表いただきました。有機農業を軸に各事業が加速し、小川町が有機農業ブランドを確立。企業と地域農家が共に歩み、ブランドを確立するプロセスで持続可能な体制を目指します。

自己紹介 小田 穂

埼玉県小川町生まれ・育ち

【小川町】
NPO法人霜里学校 代表理事
・ 廃校管理
・ 移住サポートセンター/観光案内所 運営

【国・大企業】
環境配慮に対する国民啓発プロジェクト (環境省 森里川海プロジェクト)
毎年6万人集客 環境活動イベント (アースデイ東京)
大手企業主導まちづくりプロジェクト (LIFULL/日本駐車場開発/oto)

小川町の有機農業



日本経済新聞
特集



平成天皇陛下
行幸啓



移住相談件数
埼玉県2年連続1位

その先には・・・

直営レストラン



菜園付き住居



有機野菜提供



里山体験



有機農業を軸にした
各事業が加速し、
小川町が
有機農業ブランド確立

ご協力いただきたいこと

有機農業に親和性のある企業をお繋ぎください
小川町が有機農業でブランディングを確立するための
アイデアをお貸しください



足立樹律 蒸 (-五箇サウナ-) 「地域のコミュニティをつくる村の 銭湯のようなサウナ屋」

広告代理店を経てサウナの業界で修行し、縁あって地域おこし協力隊として京丹後へ移住。「サウナを、集落を残すための武器に」をスローガンに、村をそのまま生かす、わざわざ都心からでも来たくなる究極のサウナ。地域貢献としては、毎週月曜日は“銭湯のようなサウナ屋”を営業しています。今後、この事業モデルをさらに地域へ広げていくプランを発表いただきました。



蒸 自己紹介

足立 樹律
アダチ キリ

京都府 京都市 出身

これまでのキャリア
メーカー (東京)
↓
広告代理店 (東京)
↓
サウナ施設 (長野)



蒸 施設紹介

蒸 サウナブームを生き残るためには

サウナ施設登録数

| Year | Number of Facilities |
|------|----------------------|
| 2017 | ~1,000 |
| 2018 | ~3,000 |
| 2019 | ~6,000 |
| 2020 | ~8,000 |
| 2021 | ~10,000 |

(出所)：サウナイキタイ (2022年)

サウナ施設は10,000件以上
選ばれるためには？

蒸 地域の拠り所をつくるために...

毎週月曜日は
“銭湯のようなサウナ屋”

地域の人が500円で入れる

サウナを拠点としたコミュニティづくり



平山佳誉・鈴木天華 (静岡県立小山高等学校 1年)

「営農型太陽光発電のための実践コミュニティの確立」

地元高校生が起業に興味を持ち、小山町の環境と活性化を融合させた事業プラン。地元名産の苺と富士山を持つ小山町で、JKが注目する映えを意識した商品開発としていちご飴を提案。地元で活気のある道の駅で販売し、映える場所として富士山といちご飴の撮影スポットも紹介いただきました。

きっかけ

2023年 12月10日(日)
JAPAN CHALLENGER COLLEGE
IN 富士スピードウェイ



ビジネスプラン

【営農型太陽光発電×小山町産いちご】

- ①ターゲット：高校生や、若い世代
- ②SNS映えする商品



➡ いちごあめ ……小山町の特産いちご「貴姫」を使用



➡ 地域活性化

商品内容

◎いちごあめ

- ・トキ消費
- ・SNS映えに特化



富士山をイメージ
名前：あかふじJK
カラフルに飴を着色

【価格】

・1個300円

【企業】

・小山町のお菓子屋さんとコラボ

➡ 地域活性化

販売方法②

【誓いの丘公園】

- ◎小山町屈指の映えスポット
- ➡いちごあめと富士山で映える写真でSNSで宣伝効果が得られる





中島 匠一 株式会社ブランド高知 代表取締役社長
「アプリ不要。カメラにご当地キャラクターが現れる魔法のカード」



中島匠一

(株式会社ブランド高知 代表取締役社長)

「カメラにご当地キャラクターが現れる魔法のカード」

ブランド高知で、財布などを商品化して本格事業へ。自身は発明家として様々な商品を開発してきている。今回は、スマホをかざすだけでリアルな3Dが目の前に現れるカード「MUGEN POCKET」を開発。地方創生事業としては、須崎市と協定を締結して、全国に広げる事業プランを発表いただきました。

サッと出して、みんな笑顔に
～高知愛を持ち歩く～



高知の名刺入れ ホワイトカラフル

MUGEN POCKET

スマホをかざすとリアルな3Dが目の前に現れる
カードを発明しました！



須崎市マスコットキャラクターしんじょう君のmugenpocket実演映像

高知県須崎市役所と地域協定を締結予定

初の自治体での取り組みは須崎市から！そして日本中へ！



オリジナルカードの試作をさせてください！

あなたのイメージが伝わるカード作ってみませんか？





清水紘輔

(山形県立東桜学館高等学校)

「HUGROID ハグを返してくれる抱き枕」

私たちが普段できないことを情報技術を用いて体験可能にすることをビジョンに掲げている。夜、なかなか寝付くことができない。眠りが浅く感じてしまう。という課題を持つ人は多い。この課題解決に着目したのが「抱き枕ならぬ抱かれ枕“HUGROID”の開発」商品は開発中であるが、マーケティング戦略や競争の優位性など具体的な事業モデルを発表いただきました。



VISION

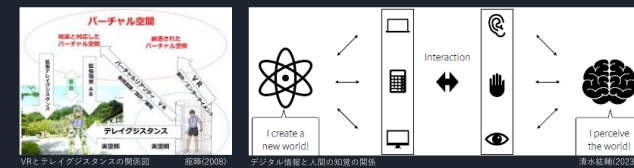
私たちが普段できないことを情報技術を用いて、体験可能にする

- うまく人間の能力を引き出す器具
- 思わずやる気になってしまうコンテンツ
- 現実では起こりえない現象の疑似体験

⇒ 研究活動=ロマン追究
良い成果は社会実装

目の付け所

- クロスモーダル
視覚と触覚、聴覚と嗅覚、味覚と嗅覚など人間の感覚に五感が相互に作用し合う現象のこと
- Virtual Realityの追究
みかけや形は原物そのものではないが、本質のあるいは効果としては現実であり原物であること



プロダクト



Future Milestone



Points

- 研究開発
九州大学等の教授と連携し、有効性を実証、学会発表にて将来性の議論
- 世代に合わせた訴求方法の選択
若年層にはPop-up、高齢層にはBS広告、VRユーザー層にはMaker FaireやVRサークル



奥川季花 (株式会社ソマノベース 代表) 「林業を通して、土砂災害の人的被害をゼロに」

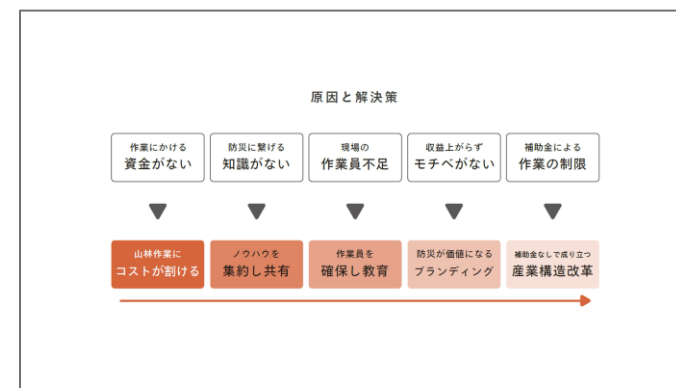
高校生の時に震災で友人を亡くし、「林業を通じて土砂災害の人的被害をなくす」をミッションに、3年前に起業。林業の課題を発見し、事業領域を決めて、「戻り苗」事業をスタート。全国に広がり、起業や行政との連携へと拡大。ここから「スケール」へ……。4000万円収益モデルを短期では数億、長期ビジョンは40億円事業へと挑戦していきます。



林業を通して
土砂災害の人的被害をゼロに

ソマノベース

2024/3/11 (株)ソマノベース 奥川季花



木を育てて、
未来に残す
新しい観葉植物。

WOOD CHANGE
AWARD 2020

JAPAN WOOD DESIGN
AWARD 2022

MODRINAE

Copyright © 2024, somabase Inc. All rights reserved.

MODRINAE BUSINESS

Copyright © 2024, somabase Inc. All rights reserved.



間瀬 雅介 株式会社REMARE 代表取締役
「海洋プラスチック再資源化システム開発」

間瀬雅介

(株式会社REMARE 代表取締役)

「海洋プラスチック再資源化システム開発」

原点は、海洋ゴミを焼却、埋め立てされている難処理プラスチックの再資源化システムを開発することから始まりました。選別せずに再資源化できる、可変式加熱器を開発。この結果、今まで焼却していた融点が違う廃棄プラを再資源化できる。そのために自社で樹脂産業の6次産業化プラントを設計開発し、あらゆる課題を解決し、今後さらに大きく挑戦していくとの発表。

会社概要

会社名 株式会社REMARE (リマーレ)
所在地 〒517-0011 三重県鳥羽市鳥羽5-2-14
設立 2021年8月26日
資本金 1550万円
従業員数 14名 (2024年1月時点)

代表

まさせていただきます
間瀬 雅介
1993年
愛知県生まれ
元航海士
機関士



旅行歴
日本沿岸
→
南極海



解決

自社で樹脂産業の6次化プラントを設計開発。



- 排出する素材の材質、量に合わせて最適なプラント導入が可能。
- 廃棄プラスチックの発生源にプラントを作ることでCO2、物流コスト削減
- 他社比較プラント費用 1/3 (機械選定、オペレーション管理、メンテナンス)

本社工場

実績

消費者向けプロダクトへ再資源化



商品開発事例

競合優位性

機械、プラント、成形データを自社開発することで初期導入コストが安い。横展開可能。



ローカルサポーター

全国から鎌倉に結集した「いざ鎌倉！ JAPAN CHALLENGER AWARDin建長寺」のチャレンジャーたちは、地域を拠点に公民連携事業として活動しているケースが多く、拠点となる自治体等からビデオレターによる応援メッセージが届きました。自治体首長など、独自の応援合戦で、会場はとても盛り上がりました。地域起業家にとって重要なのは、いかに地域を巻き込むか。それを実践しているのがよくわかります。



小田穂さん応援
埼玉県小川町 島田康弘町長



足立樹律さん応援
京都府京丹後市 中山泰市長



平山佳誉さん・鈴木天華さん応援
静岡県小山町 込山正秀町長



中島匠一さんの応援
高知県須崎市 楠瀬耕作市長



中島匠一さんの応援
(株)パンクチュアル 守時健社長



清水鉦輔さん応援
桐朋高校 稲田孟さん



奥川季花さん応援
和歌山県田辺市 真砂充敏市長



間瀬雅介さん応援
三重県鳥羽市 中村欣一郎市長

レセプション（ランチ交流会）からオープニング



けんちん汁発祥の地である建長寺
点心庵にてランチ・レセプション



現代的なエンターテイメント・シェイク
スピア劇団 カクシンハン



出場するチャレンジャーたち



建長寺部長のご挨拶



藤野実行委員長挨拶



柳澤審査員長挨拶

過去チャレンジャー・ゲスト

過去のチャレンジャーが一同に集まりました。1年間、事務局は定期的なミーティングを行い、アドバイスや事業サポートをしてきました。この1年でさらに成長し、事業も本格化してきました。当団体理事の会社がチャレンジャーに出資するなど経営、資金面でも全面的にサポートしています。今後も引き続き、2年間サポートを継続します。



第3回チャレンジャー仙田大騎



第3回チャレンジャー藤村幸澄



第1回チャレンジャー濱田祐太



第1回チャレンジャー八重



第1回チャレンジャー 荒木崇



ゲスト：山本亮



フィナーレ



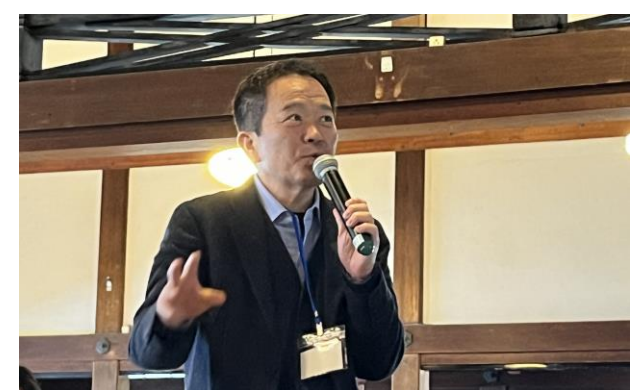
今回グランプリを獲得したのは、奥川季花さんです。今後奥川さんがどのような事業展開をしていくのか、楽しみです。グランプリには30万円の事業支度金が授与されます。公益社団法人ジャパンチャレンジャープロジェクト、審査員は、今後、全てのジャパンチャレンジャーのサポートをしていきます！



写真 (AWARD)



写真 (AWARD)



出演者

JAPAN CHALLENGER

小田穂 (NPO法人霜里学校 理事長)
真の持続可能を体現する
足立樹律 (蒸 -五箇サウナ-)
地域のコミュニティをつくる村の銭湯のようなサウナ屋
平山佳誉・鈴木天華 (静平山県立小山高等学校 1年)
営農型太陽光発電のための実践コミュニティの確立
中島匠一 (株式会社ブランド高知 代表取締役社長)
アプリ不要。カメラにご当地キャラクターが現れる魔法のカード
清水紘輔 (山形県立東桜学館高等学校)
HUGROID ハグを返してくれる抱き枕
奥川季花 (株式会社ソマノベース 代表取締役)
林業を通して土砂災害による人的被害をゼロに
間瀬雅介 (株式会社REMARE 代表取締役)
海洋プラスチック再資源化システム開発

特別ゲスト

山本亮 (輪島市 株式会社百笑の暮らし 代表)

ゲスト (オープニングアクト)

木村龍之介 (株式会社トゥービー)

ゲスト (過去チャレンジャー)

荒木崇 仙田大騎 濱田祐太 藤村幸澄 八重

JAPAN CHALLENGER 審査員

実行委員長
藤野英人 (会長理事)
レオス・キャピタルワークス株式会社 代表取締役 会長兼社長
最高投資責任者 (CIO)
審査委員長
柳沢大輔 (副会長理事)
面白法人カヤック 代表取締役CEO
審査員
村口和孝 (理事)
株式会社日本テクノロジーベンチャーパートナーズ 代表
中川めぐみ
株式会社ウオー 代表取締役
野口真理子
株式会社博報堂 ビジネスプロデューサー
渡邊智恵子
一般社団法人サーキュラーコットンファクトリー 代表理事

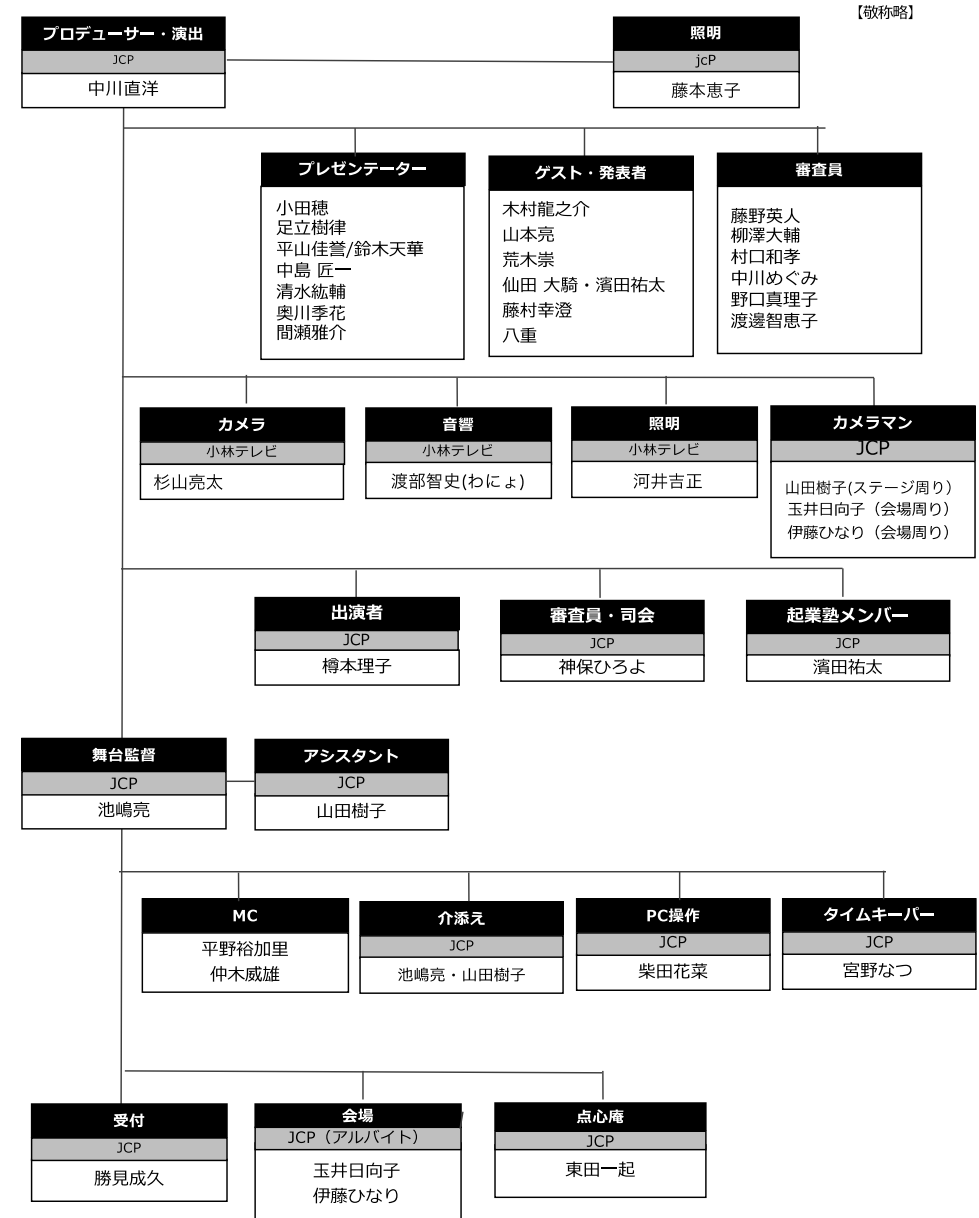
司会

平野裕加里、仲木威雄

スタッフ（組織図）

運営スタッフ一覧

| | |
|-----------------|--------------------------|
| 総合プロデューサー 演出・音楽 | : 中川直洋 |
| プロデューサー会場運営 | : 勝見成久 |
| アソシエイトプロデューサー | : 松井大介 |
| チーフディレクター 舞台監督 | : 池嶋亮 |
| ディレクター | : 越智総一郎 |
| ディレクター | : 山田樹子 |
| ディレクター（チャレンジャー） | : 樽本理子 |
| ディレクター 進行 | : 柴田花菜 |
| ディレクター（起業塾メンバー） | : 濱田祐太 |
| ディレクター（レセプション） | : 東田一起 |
| アシスタントプロデューサー | : 神保ひろよ |
| アシスタントディレクター | : 玉井日向子 伊藤ひなり 宮野なつ |
| 運営・収録・音響・照明 | : 杉山亮太 河井吉正 渡部智史 |



後援



農林水産省



鎌倉市



サポーター



Oriai

株式会社
ピーストラベル
プロジェクト



NIPPON IT
Charity EKIDEN



起業家からの 挑戦状

集結
選ばれし
鎌倉チャレンジャー。



2024.
3.11
(MON)

JAPAN
CHALLENGER
AWARD 2024
in 建長寺

挑戦状